

Face

よしのり
星 芳則さん (54歳)
さちよさん (54歳)
改断在住

パピーウォーカー。2010年から計7頭のパピー(子犬)を育てている(現在は預りなし)。趣味はドライブと映画鑑賞。2人暮らし。



パピーと星さん夫婦(星さん提供写真)

パピーウォーカーは、盲導犬協会から盲導犬候補のパピー(子犬)を預かり、生後2カ月から1歳になるまで育てるボランティア。

人といることが楽しい、人が大好きだと思えるパピーに育ててあげたい



リビングで笑顔を見せる芳則さんとさちよさん。育てたパピーの頭文字と写真が飾られている。

飼っていた愛犬との死別により、辛く悲しい経験をした芳則さんとさちよさん。もう犬は飼いたくはないと思っただこともあったが、テレビでパピーウォーカーを知り感銘を受けた。立ち寄ったショッピングモールで偶然募金活動をしていた盲導犬協会の職員から誘われたことも後押しとなり、パピーウォーカーになることを決意した。

パピーウォーカーは、仙台での毎月の研修など制約や条件も厳しい。それでも続けてこれたのは、純粋に犬がかわいくて好きだから。初めてパピーを育てたときは、立派な盲導犬になるように育てなければとプレッシャーを感じ空回りすることもあった。パピーが人と一緒にいて楽しいと感じ、人に迷惑をかけないように育ってくれたら十分だと考えることで、気持ちに余裕が生まれて以前より楽しみながら育てることができるようになったという。

パピーが1歳になると盲導犬協会への入所を迎える。育てた充実感よりも寂しさの方が大きい。パピーが別の場所で大活躍している、他の誰かに可愛がられていると思うと心が救われるという。パピーウォーカーになったことで、他のパピーウォーカーとの人脈もできて、それも貴重な財産となった。

パピーと一緒にいられるのは約10カ月の限られた時間。全部の成長を見逃すまいと毎日全力でパピーに向き合う。育てたパピーがどこかで元気に、幸せに暮らしてほしいと願う。

広報日記



今月も取材にご協力いただいた皆さんありがとうございます。金ヶ崎マラソン大会では、県内から多くの方々に参加し、盛り上がりを見せました。走り終わったランナーの皆さんの表情は皆さん充実していて、見ていた私まで達成感で満たされました。当日は曇り空も晴れて、マスクからは真っ黒に日に焼けてしまいました。(村口)

町公式 LINE で情報発信中

広報の発行やコロナワクチンに関する情報などをLINEでお知らせ!



友達登録はこちらから

人口と世帯

5月31日現在

※()内は前月比

人口	15,307人	(+33)
男	7,840人	(+12)
女	7,467人	(+21)
世帯数	6,244世帯	(+22)